

## 今年度千曲川新道建設工事

現在、千曲川新道は旧若穂駅から綿内駅に向かって約700mが整備されています。早期完成を求めて何度も市長はじめ市の関係機関に強く要望を行って来ていますが、財政面の課題もあり完成予定が大幅に遅れている現状があります。6月13日(水)に住民自治協議会役員、工事該当地区区長へ今年度の工事について説明がありました。今回は古屋～旧馬場田踏切までの区間約 800mの整備を見込んでいます。地元住民説明会を経て工事に入る予定です。



## 第7回ながのとびっくラン in わかほ開催に向けて

住民自治協議会・とびっくラン in わかほ実行委員会は11月11日(日)若穂中央公園を拠点に開催予定の大会開催に向けて加藤長野市長(写真上段)、JAグリーン長野では神農組合長不在のため栗林和洋総合企画部長へ(写真下段)大会役員就任と支援・協力要請を行いました。市長さんには前回大会も走っていただき、今回も走る予定で前向きな支援と協力をしたいとのことでした。毎回、多額の協賛金、特別賞、参加賞、おもてなしのリンゴ・ブドウ等たくさんの農産物をいただいています JA グリーン長野さんからは本年も様々な支援をいただける運びとなりました。



また、PR イベントとし「とびっくラン 駅伝」が7月8日(日)午前9時から旧若穂駅を起点に千曲川新道を使用して田中踏切折り返しのコースで行われます。大勢の皆様の応援をお願いします。



## ～やまざと支援事業を実施してみませんか～中山間地の活性化に向けて～

長野市では中山間地特有の課題解決策として、平成24年度から「やまざと支援事業」を実施しています。主な事業の内容は、山際荒廃地を整備しての有害鳥獣害緩衝帯化や集落間の通学路整備があります。この事業の特色は、郷土愛に燃える有志によるボランティア活動によるものです。山際の畑で荒廃地化している所、空家の周りが荒れ放題になっている所等、野生動物の隠れ場所になる恐れがあったら是非この制度を活用して整備してください。実施に当たっては条件がありますので、各自治区長もしくは自治協へ申し出ください。なお対象エリアは、保科全域と山新田地区となります。

連絡先: 若穂住民自治協議会やまざと支援員(050-3585-5700)

## みんなで 「わかほちびっこ ほんおどり」 楽しもう！！

今年も、8月5日(日)午後5時～6時の間若穂中央公園で「第10回わかほちびっこほんおどり」(雨天の場合は若穂支所2階)が開催されます。お友達を誘い合って参加してみませんか。未就学園児の交流の場になっていますので、ママ友を作る絶好の機会でもあります。みんなでおどろうは「アンパンマン音頭」、「もったいない音頭」、「まんまる音頭」など。みんなでたのしもう(無料)では「おかし・ジュースコーナー」、「ヨーヨーつり」など、他に七夕たんざくコーナーなど盛りだくさんの内容で皆さんをお待ちしています。主催は若穂住民自治協議会子育て青少年部会(子育て支援委員会)です。

# 若穂地区住民自治協議会平成30年度予算

貴重な財源を適切に効果的な運用に努めます！

【一般会計】 自治協の基本会計です。

収入	23,520,000 円	市からの補助金や区を通じた世帯からの負担金(1600 円/戸)が主財源
支出	23,520,000 円	6部会の事業費や団体補助金、事務局費(事業費・人件費等)など

◆対前年度当初予算比較で 505,000 円の減

【やまざと支援金特別会計】 市の中山間地補助金(保科と綿内山新田区対象)に対応する会計です。

収入	1,800,100 円	市からの「やまざと支援交付金」他
支出	1,800,100 円	事業活動への交通費や地域活性化推進員人件費など

◆対前年度当初予算比較で100円の減

【印刷機運営特別会計】 自治協がリースし、自治区や諸団体なども利用できる印刷機の運営会計です。

歳入	1,189,300 円	印刷機の使用料や一般会計からの繰入金など
歳出	1,189,300 円	印刷機リース料、消耗品(インク)、修理点検料など

◆対前年度当初予算比較で 209,300 円の増

【福祉自動車運行事業特別会計】 自治協が運行する2台の福祉自動車の運営会計です。

歳入	1,596,900 円	市社協からの公的補助や一般会計からの繰入金など
歳出	1,596,900 円	車リース料やガソリン代、車両維持費など

◆対前年度当初予算比較で 3,100 円の減

## 乗って残そう路線バス！！

### 若穂地区内バス利用状況

(人数)

路線名	H28. 4～H29. 3計		H29. 4～H30. 3計		前年比	
	乗車	降車	乗車	降車	乗車	降車
大豆島保科温泉線	18,045	15,861	16,835	14,913	-1,210	-948
綿内屋島線	10,473	9,205	9,465	8,652	-1,008	-553

\* 乗車・降車人数はICカード利用の数で、現金支払いは含まれていません。

\* 保科温泉線は落合橋から保科温泉線の数値です。

\* 綿内線は綿内駅から牛池入口の数値です。

若穂地区内での路線バス利用者の減少が進んでいます。平成27年3月末にバス利用者の減少や運転手不足を背景に、長電バス保科温泉線が廃止され、同年4月からは廃止路線代替バスとして保科温泉線が運行されました。平成28年4月からは保科温泉線は路線が変更され、長電バスとアルピコ交通2社の共同運行となり、廃止路線代替バス大豆島保科温泉線となっています。今後もこの減少傾向が続くと、地区内を走る路線バスの運行継続が難しくなることが予想されます。地域にとって大切な交通手段である路線バスを維持・存続するためには乗ることが一番です。一人でも多くの皆さまの積極的なご利用をお願いします。

問合せ 若穂地区住民自治協議会(若穂支所内) ☎ 050-3583-5700